

『自ら考え 心豊かにたくましく生きる 子どもの育成』



津山市立向陽小学校 令和8年2月2日発行

*カラー版は本校HPでご覧いただけます。「向陽小学校」で検索してください。

「学びの適時性」～啐啄同時～

教育では、学習の適時性がとても大切です。学校における教育は、子どもの発達の段階や経験に応じて、適した内容を1年間のスパンで考え、いつどのような学習を実施するか計画していきます。



本校でも、これまでに子ども達が学んできたことや経験を踏まえて、年間の学習指導計画を立て、それに基づいて授業を計画的に行っています。また1時間の単位で見えていくと、学習の準備状況に合わせてちょうどよいタイミングで、課題を出したり、子どもが困っているときに教師が気付きを与えたり、助言したりする指導のタイミングを大事にしています。

学びに適した時期に、**子どもの学びのタイミングに合わせて、指導や助言ができる**と**最高の結果につながっていきます**。とはいえ、それはまさに生ものであり、いつでもそうなるとは限らないため、何度やってもいつでも最高のタイミングで指導することは本当に難しいのです。

まさにそのことを表した言葉として「**啐啄同時(そったくどうじ)**」という言葉があります。「啐啄同時」とは、鳥のヒナが卵から産まれ出ようと殻の中から卵の殻をつついて音をたてた時、それを聞きつけた親鳥が、すかさず外から卵をついばんで殻を破る手助けをすることを意味しています。どちらかが早すぎても、遅すぎてもいけません。「同時」であることで命が誕生します。



そこで、学校に置き換え、改めてこの言葉について考えてみました。親鳥である私達は、ヒナである子ども達一人一人の「**知りたい**」「**やってみよう**」と思う、その**時を逃さない**よう、すかさず適切な指導や必要な支援を行い、子ども達の成長を促していかなければなりません。私達は、「**どんなタイミングで**」「**どんなこと**」を**指導・支援すれば**「**どのような力が身に付くのか**」ということを大事にしています。そして、今年度身に付けたことを次の学年でどう活かしていくのがよいかといった、学習のつながりも考えているのです。

今年度も残り2か月となりました。引き続き、日々子ども達の変化を見逃さず、学校・家庭・地域の三者が「**啐啄同時**」に協働して、本校の教育目標「**自ら考え 心豊かにたくましく生きる 子どもの育成**」を実現していきたいと思ひます。

学びの適時性(学ぶタイミングの大切さ)

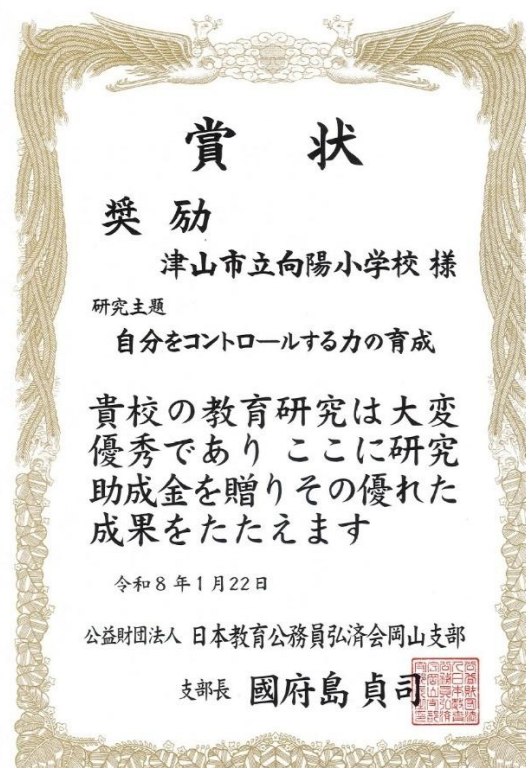
「子どもが『今、知りたい・やりたい』と感じた瞬間に学びを結びつける」ことがポイントです。

★子どもの疑問・体験・感情が出た瞬間を逃さない。

★学びが「役に立った!」と実感できる。

この学びの適時性を大切にしていきたいです!

教育研究論文 表彰状



昨年の夏に、令和5～6年度に向陽小学校が取り組んだ「非認知能力育成に係る研究論文」を応募しました。その結果、日本教育公務員弘済会岡山支部の教育研究論文の審査結果から、「**奨励賞**」を受賞しました。

学校の代表として、表彰式に学校長が臨席させていただきました。他校の素晴らしい教育実践論文にも刺激をいただきました。

引き続き、向陽小学校の教育活動の更なる充実を図っていききたいとも思いました。

【非認知能力についての振り返り】

非認知能力育成とは、テストの点数やIQのように数値で測れる「認知能力」ではなく、人が生きていくうえで重要な内面的・社会的な力を伸ばすことを指します。

向陽小学校の子ども達は、この2年間の取り組みを通して、「非認知能力」が育成されてきました。向陽小学校の子ども達の強みにもなっています。今一度、非認知能力についての振り返りをしてみます。

非認知能力とは？

代表的には、次のような力が含まれます。

- 自己肯定感・自信
- やり抜く力(グリット)
- 感情をコントロールする力
- コミュニケーション能力・協調性
- 主体性・挑戦する姿勢
- 共感力・思いやり



これらは数値化しにくいものの、学力・仕事・人間関係・幸福度に大きな影響を与えるとされています。

どのように育てるのか。

非認知能力は「教え込む」よりも経験を通して育つのが特徴です。

- 遊び・体験活動
- 失敗や挑戦の経験
- 対話や振り返り
- 周囲の大人の関わり方(承認・共感)



特に「結果より過程を認める」関わりが効果的とされています。

非認知能力育成とは、生涯にわたって人を支える“土台の力”を育てることです。学力だけでなく、「生きる力」を大切にする考え方と言えます。

「鬼は外、福は内」と「鬼は内、福は外」

ますます寒さが厳しくなっている中で、まだまだ春は遠いように感じますが、**2月4日に立春の日**を迎え、暦の上では春が始まります。

立春の日の前日、つまり**2月3日は節分**で、1年間に4回ある節分の中でも日本人が昔から特に大切にしてきた日です。日本の四季は春から始まるので立春前日の節分は年越しの日となることもあり、他の3回の節分には行事などしていませんが、2月3日には節分としての行事を行っています。その行事として**恵方巻きを食べる**家庭も増えてきているようですが、私達の世代では、節分の行事と言えば、やはり「豆まき」です。

「鬼は外、福は内」の掛け声を出しながら豆をまき、自分の年の数だけ豆を食べるのが一般的です。最近では、豆をまき散らすと片付けが大変だったり、また豆は捨てられたりするというので、豆に代わる物をまいたり、豆をラップなどに包んでまいたりするなど、昔とは変わってきています。掛け声は、立春から始まる1年間に災いが起こらぬよう邪気を払い、病気をせず健康で幸運が巡ってくるようお願いを込めて、「鬼は外、福は内」となったのだそうです。

一方「鬼は内、福は外」との考え方もあるようです。鬼とは煩惱（欲、怒り、愚痴など）の象徴であり、その煩惱を自分の内に押さえ込むことが大切だから「鬼は内」で、自分の周りの人々がみんな幸せになるよう「福は外」であるとする考え方です。その考え方からすれば「鬼は内、福は外」も良いなと思います。

鬼と仲良しの鬼北町（愛媛県北宇和郡）では、「福は内、鬼も内」なのだそうです。鬼を悪者扱いしないで、鬼とも仲良くしている町らしくて、それも良いなと思います。節分の行事も時代や場所が変われば違うものなのですね。こうあるべきといった固定観念に縛られることのないようにしたいものです。人知を超えたものを信じたり、頼ったりすることも否定はしないけれども、それだけになってしまわないように気を付け、願い事をかなえるための努力は忘れないようにしたいものです。そして、外へ追いやるか、内へ封じ込めるかいずれにせよ、自分の中の鬼は退治しないといけませんね。**恵方巻きは、その年の恵方に向いて食べるのが良い**のだそうです。

恵方とは、その年に**福を呼び込むとされる縁起のよい方角**のことです。恵方は毎年変わり、十干（じっかん）によって決められています。節分の日には、この恵方に向いて願い事をしながら恵方巻きを食べる風習があり、近年では全国的に親しまれるようになりました。**2026年の恵方は「南南東（やや南）」**となります。

恵方とは、その年に**福を呼び込むとされる縁起のよい方角**のことです。恵方は毎年変わり、十干（じっかん）によって決められています。節分の日には、この恵方に向いて願い事をしながら恵方巻きを食べる風習があり、近年では全国的に親しまれるようになりました。**2026年の恵方は「南南東（やや南）」**となります。

もともとは関西地方を中心に広まった習慣ですが、「**一年の健康や幸せを願う**」という思いは、今も昔も変わりません。

行事を通して、日本の伝統や季節の移り変わりに目を向けるきっかけにしていきたいですね。

豆まきの豆はきちんと食べますか、恵方巻きを召し上がる方は、食べ切れず捨ててしまったりしていませんか。節分は、鬼退治の行事なので、食品ロスという新たな鬼をつくってははいけませんね。



次へつなぐバトン

今年度も、まとめの時期を迎えました。子ども達は、この一年、学習や行事、日々の生活を通して、多くの経験を積み重ね、大きく成長しました。特に、高学年の姿や行動は、下級生にとって大きな手本となり、学校の大切な文化や思いがバトンとして確かに受け継がれています。



6年生の皆さんには、本校での学びを胸に、新たなステージへ自信をもって進んでほしいと思います。1～5年生の皆さんは、そのバトンを受け取り、次は自分達が学校を支えていく番です。

保護者・地域の皆様には、一年間のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。これからも、家庭・地域・学校が力を合わせ、子ども達の成長を支えてまいります。

3月の行事予定



児童が教室を出る時刻は、バス時刻のおよそ 20 分前です

		学校行事	バス		給
1	日				
2	月	読み語り 国語マスターウィーク（6年）	1～6年	14:38	○
3	火	集金日	1～3年 4～6年	14:38 15:15 学	○
4	水	集金日	1～6年	14:38	○
5	木	学校保健委員会 （13:25～15:00）	1・2年 3～6年	14:38 15:15 学	○
6	金	地区別児童会	1～3年 4～6年	14:38 15:15 学	○
7	土				
8	日				
9	月	国語マスターウィーク（1～5年生）	1～6年	14:38	○
10	火	登校指導 民生委員あいさつ運動 全学年保護者あいさつ運動 委員会（現4・5年生）	1～3・6年 4・5年	14:38 15:15 学	○
11	水	短縮5校時	1～6年	14:10 学	○
12	木	卒業式予行、短縮5校時	1～6年	14:10 学	○
13	金	ぶっくまる、短縮5校時	1～6年	14:10 学	○
14	土				
15	日				
16	月	確認テスト、短縮5校時	1～6年	14:10 学	○
17	火	短縮5校時 給食最終日 大掃除（教室）	1～6年	14:10 学	○
18	水	短縮2校時（1～4・6年） 短縮3校時（5年）、大掃除	1～4・6年 5年	10:30 学 11:35 学	-
19	木	卒業式 短縮3校時（5・6年） 家庭学習日（1～4年）	5・6年	11:35 学	-
20	金	春分の日			
21	土				
22	日				
23	月	短縮3校時	1～5年	11:35 学	-
24	火	短縮3校時	1～5年	11:35 学	-
25	水	短縮3校時 修了式・退任式	1～5年	11:35 学	-
3.26（木）～4.7（火） 学年末・学年始休業日					
◆◆4月の主な予定◆◆			10（金）給食開始 17（金）参観日・PTA総会 23（木）全国学力調査		
8（水）始業式 9（木）小学校入学式					

※都合により急遽変更することがあるかもしれませんが、その際は早めにご連絡いたします。

右の二次元コードを読み取っていただければ、向陽小ホームページにつながります。ぜひ、ご覧ください。
各学年の教育活動の様子も見えますよ！

